景　気

大阪府景気観測調査結果

平成２６年７～９月期

 《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。<http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html>　》

　商工労働部（大阪産業経済リサーチセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成26年７～９月期の調査結果の概要は次のとおりです。

**［景気は、回復基調にあるものの、足取りは緩やか］**

１．業況判断ＤＩは、大企業では大幅な改善がみられたが、全体としては消費税率引き上げによる反動減からの立ち直りが遅く、３か月前の見通し(-5.1)を下回るなど、回復のペースは鈍い。

　業況判断ＤＩの推移（前期比、季節調整済、製造業・非製造業別）

　業況判断ＤＩの推移（前期比、季節調整済、大企業・中小企業別）

景　気

図２　業況判断ＤＩの推移（前期比、季節調整済、大企業・中小企業別）

２．主な項目のＤＩをみると、出荷・売上高、営業利益水準が改善したが、営業利益判断が大企業を除いてマイナス幅が拡大しており、景気の足取りは依然緩やかである。一方で、雇用面では大企業の不足感がさらに顕著となり、来期も前回調査と同様に雇用増の傾向が続いている。なお、来期の業況ＤＩは改善する見通しであり、反動減からの回復が続くと見込まれている。

主な項目のＤＩ

３．26年10～12月期の業況ＤＩは、大企業・製造業を中心にいずれも改善し、今期以上に回復する見通し。

業況判断ＤＩの推移

